

生徒が創る 望ましい集団

昨日の球技大会、本日の生徒総会と生徒会が主催する行事が続いています。生徒総会では生徒会長、農業クラブ会長、家庭クラブ会長立候補者の演説と応援者の代表による応援演説が行われ、その後投票が行われました。新しい会長等が決まり、それぞれの団体の役員が今後決まっています。新しい役員のもとで今後どのような活動が行われていくか楽しみです。

先日11月23日に実施した収穫祭のアンケートが出されました。今年は生徒が見た最優秀選手賞(MVP)は誰のどういう行動なのかということを書いてもらったところ、次のような内容のものがあがってきました。

- ・お年寄りの荷物を車まで持って行ってあげていた生徒、重い荷物を持っている人を助けていた生徒
- ・食品の即売で並んでいる人に商品の状況を教えていた生徒
- ・みんなの広場でうまく踊れない小さい子を見つけて、その子と一緒に踊っていた3年生
- ・一人で洗い物をしてくれた生徒、ストーブのある部屋を掃除していた生徒
- ・自分より早くから並ばれていたのに「寒そうね、頑張っ」と声をかけてくださった、即売で並んでいたお客さん
- ・来場者に展示の説明をしていた生徒、忙しくてずっと走っていた生徒、駐車場係を頑張っていた生徒など、これらは寄せられた内容の一部ですが、生徒同士でお互いその活躍や気配りを認め合う記述が多数あがったようです。この収穫祭は、生徒が自他を尊重し、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする態度を育てることを一つの目標としています。他人の行動のいいところを認め、互いに協力し合って望ましい人間関係を築き、充実した学校生活を実現しようとしていくことが生徒をはじめ学校の教育活動には必要です。このことが自己の所属する様々な集団に所属感や連帯感が生まれ、集団生活や社会生活の向上のために進んで力を発揮しようとする態度を養うことにつながっていきます。学校行事で鍛える、特別活動で社会人として自立していくためのスキルを向上させるために、本校は授業に加え様々な実践的な活動を行っています。



昨日の球技大会から

閉会式で体育委員長が結果発表を行いました。体育委員長と生徒会長が全校生徒の前に立ち、賞状を見ながら結果を発表します。バスケットボールやサッカーの結果は団体戦ですからクラスの発表でよかったのですが、卓球やボウリングの結果は個人戦でしたので、クラスと名前が賞状には書いてありました。読めない名前もあり間違いながらもなんとか結果発表を終えた体育委員長は、「名前を間違えてすみませんでした」とその場を去りました。

その後表彰を行い閉会式の最後は、体育委員長のあいさつです。彼は自分のことばで、自分の思いを短い時間ではありましたが述べました。彼は全校生徒の前で話すことには抵抗感があるようでしたが、一生懸命思いを伝えようとする気持ちは伝わってきました。体育委員長としての役割が今日で最後だということ、3学期は新しい体育委員長と役員のもとでもっといい球技大会にしてほしいことなどを述べた後、「こんな頼りない体育委員長でしたが、皆さんに助けられて最後までできました。ありがとうございました。」と締めくくりました。

そうしたら、全校生徒から大きな拍手が起こりました。この集団で、これまで私が聞いた拍手の中で最大のものでした。苦手なことだけ一生懸命その責を果たそうとした生徒と、その生徒を労い励まそうとする生徒たちとが一体となり、暖かい雰囲気の中で平成29年度第2学期球技大会の閉会式が終わりました。改めて、ことばの力を感じた瞬間でした。